

# 第1回いいね 保護者研修会

○「学校へ行きたくない・・・」あなたはどのように答えますか？

不登校の背景を知り 寄り添うためのヒントを学びましょう

○日時 令和6年7月21日 文教会館大ホール

○対象 金沢市内小中学校PTA・育友会会員のみなさま

○参加人数 420名

1部 金沢市教育委員会による不登校対策

金沢市教育委員会 学校指導課

2部 不登校問題を考える～多様な学び・生き方を求めて～

講師 尾木直樹(尾木ママ)様

○参加者の感想 回答数45件

内容についての評価

		非常に満足	満足	普通	やや不満	不満
1	金沢市における不登校対策	11名	15名	16名	3名	0名
2	尾木ママと不登校問題を考える	39名	5名	1名	0名	0名

<金沢市における不登校対策についての意見・感想>

- ・金沢市教育委員会で不登校対策について取り組まれている内容がとてもわかりやすくてよかった
- ・自分自身が子供の時は無縁であった為気にはしていなかったが年々学校に行きづらい子どもが増えているという実態に驚きました
- ・発表時間が20分は短いのではないかと。説明が早かったのもう少し時間をとってもらい、自分が理解しながら聞けたらよかった
- ・多様な学校が早くできるといいですね
- ・話を聞きながらだとメモを取ることができなかった説明資料を公開してほしい
- ・教育委員会の施策の話をもっと増やしていただきたい
- ・学校になじめない子どもへの教育機会の提供(費用補助)について知りたかった
- ・学び残しのない取り組みに安心した。
- ・知らないことも多く興味深い話でした
- ・育友会としても協力できることがあれば教えてほしい
- ・金沢市の不登校率が国や県の平均より高い理由がわかればおしえてほしかった
- ・不登校児童、生徒、保護者の気持ちや要望を聞いてもらえる仕組みがあればいいと感じた
- ・具体的な取り組み内容をもっと知りたかった
- ・不登校児童に対する受け皿も大切だが、不登校にならないための児童の接し方を聞きたかった
- ・端末越しにコミュニケーションをとる先生と子ども。画面越しではなくそこにいる子どもを見てコミュニケーションをとってほしい
- ・心の健康観察の開始の話は興味深かった。
- ・聞きなれない専門的な言葉も多かったがわかりやすかった
- ・学校に行きづらい子をもつ保護者の選択肢が増えるようにもっと話をしてほしい
- ・いままで金沢市内で別室登校やフリースクールに通うようになった子どもたちが卒業後に自立できたのかを知りたい。追跡調査などのデータを知りたい

<不登校問題を考える～多様な学び・生き方を求めて～についての意見・感想>

- ・とても分かりやすくよかった
- ・今までの子どもの向き合い方がこれでよかったと実感できてよかった
- ・子どもとの接し方に悩んでいました、お話を聞いて心が軽くなりました
- ・今までの子どもに対する接し方や、考え方を認めてもらえて安心した
- ・世界的に見て日本の教育がどのような状況にあり、どのような課題があるのか知れてよかった
- ・事例を交えながらのお話がリアルでよかった
- ・子どもに寄り添うことの大切さを改めて感じました
- ・夫婦で参加しました。子どもへの接し方の共通認識がもててよかった
- ・ほめる→認める 叱る→説明するに置き換えて子どもに接する話はとても良かった
- ・本人は学校が好きで行きたいのですが、学校でのトラブルが多く授業が半分しか受けられないため子どもに不登校を勧めたこともあります。あわないと分かっている義務教育の間は周りと一緒に通学してほしいと思っています。いろんな知識を子どもの背中を押せる親になりたいと思いました
- ・質疑応答の時間を長くしてほしい。具体的な声かけや接し方の話をもっと聞きたかった
- ・保護者からどのような質問が届いたか聞いてみたかった
- ・もっと早くに尾木ママの話を聞いていれば子どもとの関係もいまとは違ったかと思い涙しました
- ・お子さんの不登校が原因で退職された方がいました。保護者にも寄り添える社会になるといいですね
- ・GIGAスクールが始まり、学習端末としてデジタル機器が子どもたちにとって身近なものになった今取り上げることはできない。家に帰ったら改めて子どもと使用ルールを確認しようと思いました
- ・重いテーマでしたが明るく笑いのあふれる研修会ありがとうございました
- ・尾木ママの人柄・講演会に関するお礼など

最後に

第一回いいね 保護者研修会に参加していただきありがとうございました  
金沢市PTA協議会では保護者の学びの場として『いいね 保護者研修会』を開催しています  
研修会のご案内がお手元に届いた際にはお気軽にお申し込みください